

第34回市議會臨時會
産業建設委員會

- '94 上 半 期 -
主 要 業 務 報 告

農 村 指 導 所

報 告 順 序

□ 總 括	3
□ 上半期 業務推進 實績.....	5
1. 農家所得向上과 農業競爭力強化를 爲한 示範事業...	5
2. 農家庭生活의 科學化와 質 向上.....	9
3. 農民學習組織의 體系的 育成	10
4. 農 民 教 育	12
□ 下 半 期 業 務 計 劃	13
1. 上水源保護地域 所得増大	15
2. 菜蔬 및 花卉, 葡萄 加溫栽培 擴大	15
3. 葡萄端境期 早期生産	15
4. 昏 窖 醱 酵 畜 舍	15
5. 農民後繼者 海外研修	16
6. 農民後繼者 育成支援	16
7. 農 村 指 導 者 育 成	16
8. 『地域農業開發센터』 増築	16

總 括

◇ '94 農村指導所의 重點指導課題는

- 벼 直播栽培를 비롯한 食糧作物의 省力機械化
- 菜蔬, 果樹 等 園藝作物의 施設現代化와 高品質 生産
- 農村指導者, 農民後繼者, 4-H會員 等 農業人力의 體系的 育成에 力點을 두고 指導하였으며

◇ 上半期 推進實績은

- 하우스自動化 示範事業을 비롯한 菜蔬水募栽培施設 等 13 個 種目 28個 事業을 適期에 正常的으로 推進하였고
- 農家庭 生活의 科學化 指導와 農民學習組織體 育成 및 農民教育을 年中事業計劃에 依하여 蹉跎없이 推進하고 있으며, 不振事業은 없음.

◇ 下半期 業務計劃은

- 上水源 保護地域內 農家所得増大事業 2個所를 推進하고 배·사과, 新鮮菜蔬 等 高品質生産 指導와 톱밥醱酵畜舍 普及
- 葡萄 端境期 生産 等 겨울철 營農準備 指導와
- 農民後繼者, 農村指導者 等 核心 農業人力의 士氣振作과 技術指導에 임하겠음.

上半期 業務推進 實績

1. 農家所得向上과 農業競爭力 強化를 爲한 示範事業

施設の 自動化와 品質의 高級化로 農業競爭力 強化를 위한 示範指導事業, 13種目 28個所를 計劃하여 推進中이며 時期 未到來事業 4種目を 除外하고는 모두 正常 推進하고 있음.

① 施設菜蔬 示範事業

- 하우스自動化 示範事業 - 3個所 0.6ha 推進中
 - 農村振興廳 標準設計에 依한 現代化 하우스
 - 溫風施設, 自動制御裝置, 點滴灌水施設, 強制換氣
 - 鐵骨樹立 完了, 2重커튼 및 비닐被覆作業 實施

- 菜蔬 水幕栽培 施設 - 5個所 完了
 - 겨울철 保溫, 여름 高溫期 斷熱을 目的으로 既存하우스에 設置
 - 地下水開發 完了 및 하우스 施設補完
 - 水幕用 LD호스 및 미니스프링쿨러 施設 推進
 - 良質의 물을 利用한 點滴灌水 및 液肥 施用

② 高品質 果實産業

- 배 等級化를 爲한 選果機 普及 - 4個所 4臺 完了
 - 重量에 依한 7等級 選別
 - 移動이 可能한 小規模 選別機
 - 選別의 省力 및 規格品 出荷

- 傾斜地 果樹園 點滴灌水 施設 - 3個所 2.1ha 完了
 - 배 主産團地 中心 推進
 - 적은 水量으로 全面積 同時 適量 灌水 - 旱魃時 農民好評
 - 土壤 物理性 改良으로 品質向上

③ 花 卉 栽 培

- 溫室 構造改善 - 4個所 0.9ha
 - 既存 하우스 施設 補完
 - 標準設計에 依한 하우스 設置
 - 開閉裝置 및 換氣施設의 自動化

- 優良蘭 栽培 - 1個所 0.1ha
 - 하우스 施設의 改善 : 3重하우스
 - 蘭栽培床의 省力化 改良
 - 組織培養 優良蘭 確保

④ 特用作物

○ 瓶머섯 栽培團地 造成 - 1個所 3農家 推進中

- 머섯 主産團地 內 設置 中 : 新灘津 上書洞
- 自動化 施設 : 栽培舍, 燒却보일러 外 3種
- 勞動力 54% 節減

⑤ 食糧作物

○ 벼 直播栽培 實證示範事業 - 2個所 10ha 推進中

- 못자리 없는 벼農事 普及을 爲한 農家實證試驗
- 벼 直播栽培機 普及 : 9臺 104ha 栽培
- 논 除草劑 體系處理 및 倒伏防止 指導

〈벼 作 況〉

- 草長 89.8cm, 莖數 19.3個, 病害蟲 發生 極小로 平年作上廻
- 6~8中旬 平均氣溫이 26.5℃로 平年보다 2.8℃높고 日照時間이 平年보다 159.8時間 많아 5~7日 早期出穗
- 8.20日 現在 出穗 : 3,281ha(86%)

〈벼 물바구미 發生 및 防除狀況〉

- 大田에서 最初發生 : 6月 1日(東區 細川洞)
- 東大田農協 農藥支援(후라단) : 들 全面積 4ha 防除

〔6〕 小規模 所得作目 開發事業

- 鶴下 밤고구마 早期栽培 - 1個所 1.0ha
 - 電熱 溫床育苗, 비닐被覆 栽培
 - 端境期 早期出荷 : 8月 上旬
 - 所得 : 1,200千圓/10a
- 菜蔬 灌肥栽培 示範事業 - 1個所 0.1ha
 - 連作障害 發生防止를 爲한 主產地 內 設置
 - 人工床土 利用 : 질석, 펄라이트, 훈탄 等
 - 養液의 自體調劑로 生産費 節減
- 비가림 하우스 示範事業 - 1個所 0.1ha
 - 비가림 하우스 施設이 없는 地域 普及
 - 端境期 菜蔬의 安定生産
 - 各種 病害蟲의 感染 豫防
- 山藥(마)栽培 示範事業 - 1個所 0.1ha
 - 上水源 保護地域 內 設置 : 大德區 溪湖
 - 無公害 健康食品 安定供給
 - 期待所得 : 2,000千圓/10a
- 優良 飼料作物 示範事業 - 1個所 4ha
 - 遊休地 活用 良質 粗飼料 生産
 - 生産物 담근먹이 製造 利用 擴大 普及

2. 農家庭生活의 科學化와 質向上

① 農家住居環境改善

- 在來式부엌과 化粧室을 立式부엌과 沐浴室 및 水洗式 化粧室로 改善
- 32部落 150戶 計劃中 131戶 完了
- 戶當平均 事業費 5,900千圓(支援 1,400千圓)
- 出鄉家族, 고향집 돕기 : 43戶, 89,140千圓

② 農民健康敎室 設置運營

- 按摩椅子 等 8種 設置로 老人健康休憩室 運營
- 마을 對話의 場, 쉼터 造成
- 3個마을 完了, 마을當 4,560千圓(支援 : 2,400千圓)

③ 우리農産物 消費促進 公開講座

- 都市消費者 對象으로 우리農産物 優秀性 弘報 :
8回 403名
- 農村女性 일감製品 直去來 斡旋 : 15種 3,800千圓
- 『열린시대 참된선택』 弘報敎材 :1000部 製作活用

3. 農民學習組織의 體系的 育成

① 4-H會 育成

組 織

營農4-H會：4, 特殊4-H會：4, 學生4-H會：28

36個會 783名

○ 推 進 實 績

- 會議 運營 및 課題指導：60回 400名
- 靑少年의 달 行事：5月 17日, 月岳山 50名
- 4-H 野營教育：7. 26 ~ 28 大川에서 100名
- 農場體驗 現地教育：1回 50名
- 學生4-H會員 獎學金 支給：5名 900千圓

○ 今後 指導計劃

- 第6回 4-H 競進大會
 - 10月 上旬 農村指導所에서 現場競進, 祝祭行事教育, 優秀4-H會員 表彰 200名
- 農村社會의 理解와 職業觀 確立을 爲한 教育：3日間 50名
- 營農4-H會員 中心 經營技術教育 :10月 100名

② 農村指導者

組 織

作目別 専門研究會：8, 地域會：8, 市聯合會：1

17個會 577名

○ 推 進 實 績

- 農村指導者 海外研修：計劃 12名, 實績 2回 24名
- 夏季修練大會：2日間 大川에서 200名
- 研究會 別 技術研鑽：18回(693名)
- 小規模 所得源開發 示範事業：計劃 14個所, 完了 8個所
推進中 6個所
- 研究會別 共同利用 施設事業：計劃 4件 - 推進中
- 農村指導者 子女 獎學金 支援：11名 2,000千원

○ 今 後 計 劃

- 한말 農民의날 行事：11月中 2,000名
- 優秀 農民學習組織體 施賞：2個會
- 優秀 農村指導者 表彰：5名
- 研究會別 技術研鑽 및 所得源 事業 推進

4. 農 民 教 育

① 겨울 農民教育

- 期 間 : '94. 1. 18 ~ 2. 22
- 實 績 : 12個 課程, 68個 場所, 3,300名 教育 完了

② 農業開放化 對應 技術教育

- 計 劃 : 6個 課程 500名
- 實 績 : 2個 課程, 190名

③ 農機械 實需要者 教育

- 計 劃 : 2個班 50名
- 實 績 : 1個班 23名

④ 여름 農民教育

- 期 間 : '94. 7. 12 ~ 8. 18
- 實 績 : 12個 課程, 62個 場所, 1,236名 教育 完了
- 여름 營農現場을 찾아 座談 實物教育

⑤ 農機械 現場巡廻修理 教育

- 計 劃 : 100回, 實績 72回
- 122個 部落 625臺(1日 平均 5.1臺)
- 消耗性 部品支援 : 385農家 142個 品目, 1,056點

下半期 業務計劃

1. 上水源 保護地域 所得増大 - 2個所

- 對象地域：東區 細川洞, 秋洞
- 觀光客을 利用한 採取型 農業開發
- 米作中心地域에 小規模 多品目 菜蔬 生産技術 普及

2. 菜蔬 및 花卉, 葡萄加溫栽培 擴大 - 10個所

- 主産地域 内 加溫栽培 擴大로 早期收穫
- 溫風煖房 및 地中煖房 施設의 普及
- 菜蔬 8個所, 葡萄 1個所, 花卉 1個所

3. 葡萄 端境期 早期 生産 - 1個所

- 果樹施設 標準設計에 依한 하우스施設 設置
- 溫風煖房 및 地中煖房 施設의 普及
- 겨울철 災害豫防 및 安定生産

4. 畜産醱酵 畜舎 - 10個所 500坪

- 農林水産部 可變型 畜舎標準設計
- 農家 選定, 畜舎新築 許可, 11月限 完了豫定
- 畜産廢水公害防止, 管理勞力 40% 節減

5. 農民後繼者 海外研修

- 期 間：9. 12 ~ 16
- 研 修 國：日 本
- 人 員：14名
- 豫 算：12,000千圓

6. 農民後繼者 育成 支援

- 中央으로부터 後繼者 選定 中斷에 따라 市自體 豫算 5千만 원 確保
- '94 農民後繼者 - 中央支援 4億5千만원으로 18名 選定
- 本事業은 專業農 育成次元에서 優秀後繼者 事業擴張 支援

7. 農村指導者 育成

- 第6回 農民의날 行事 - 11月中 2,000名
- 農村指導者 育成基金支援 - 優秀 指導者・團體 表彰 7名
- 名譽指導士 技術研鑽 - 12月 351名
- 農村指導者 課題研鑽 - 8個會 577名

8. 地域農業開發센터 増築

- 綜合建設本部에서 發注
 - 8月 17日 入札
 - 金星建設(株) 落札
 - 工事期間：着工日로부터 146日
 - 落札金額：281,807千圓